

広報 サイレン

編集
 釧路北部消防事務組合
 広報委員会
 28. 4. 1 発行

消防本部	(015)482-3276
弟子屈消防署	(015)482-2073
標茶消防署	(015)485-2021
鶴居消防署	(0154)64-2344
川湯支署	(015)483-2216

釧路北部上位独占!! 第60回 北海道消防協会 釧路地方支部消防団員技能競技大会



9月12日、「第60回北海道消防協会釧路地方支部消防団員技能競技大会」が釧路市消防訓練場で開催され、釧路管内9消防団から「消防ポンプ自動車の部」に14チーム、「小型ポンプの部」に14チームが参加し、訓練の成果を競い合いました。消防ポンプ自動車の部では標茶消防団が優勝と準優勝、小型ポンプの部では鶴居消防団が優勝し、釧路北部消防事務組合が両部門で首位を独占する好成績を収めました。



消防ポンプ自動車の部
優勝 標茶消防団第1分団



消防ポンプ自動車の部
準優勝 標茶消防団第3分団



小型ポンプの部
優勝 鶴居消防団第4分団

鶴居消防団の新詰所完成! 最新鋭の消防車両配備!

平成26年に創設された鶴居消防団第1分団下幌呂消防部の活動拠点となる消防部詰所（木造平屋、床面積約124㎡）が完成し、11月22日に開所式が行われました。また、詰所に配備された消防ポンプ自動車は組合で初となる圧縮空気泡消火装置（CAFS）が搭載されており、水と薬剤の混合液に圧縮空気を送り込むことで少量の水で効率良く泡消火ができる最新鋭の装置を備えている車両です。詰所の完成と消防車両の配備により、地域住民が安心して暮らせる災害に強い安全な街づくりに寄与できるものと期待されます。



下幌呂消防部新詰所



新たに配備された消防車両



圧縮空気泡消火装置（CAFS）

平成27年度
 全国統一防火標語

無防備な心に火災がかくれんぼ

平成28年 消防出初式



川湯：はしご乗り

新春恒例の消防出初式が、1月4日弟子屈、5日標茶・鶴居、6日川湯において関係各位の協力のもと行われました。

また、ラップ隊による演奏、伝統のはしご乗りやまとい振りも披露され、沿道の観客より多くの歓声を受けました。

本年の無火災及び住民の安心、安全を願うとともに、消防職団員一同団結を固め、更なる職務遂行への決意を新たにしました。



弟子屈：分列行進



標茶：まとい振り

平成27年度
消防アラカルト

釧路管内女性消防団員研修

5月31日、公益財団法人北海道消防協会釧路地方支部女性消防団員研修会が川湯青少年会館で開催されました。釧路管内6消防団から関係者を含め約90名が参加し、敬礼などの各個訓練や小隊訓練を実施しました。各団員は節度ある機敏な動きで熱心に取り組んでいました。訓練後には大鵬相撲記念館とエコミュージアムを視察し、交流会等で親睦を深めました。



訓練礼式の様子

第41回釧路北部消防事務組合総合演習

5月24日、鶴居村において釧路北部消防事務組合総合演習を実施しました。演習には、組合内の消防職団員約140名、消防車両17台が参加し観閲式や分列行進、模擬火災訓練を行いました。鶴居中学校で行われた模擬火災訓練では消防車両がサイレンを鳴らし現場に到着すると、消防団員が次々とホースを延ばし建物に放水を行いました。



模擬火災訓練の様子

訓練成果を発揮!!全道救助技術訓練指導会

7月18日、札幌市消防学校において「第44回全道消防救助技術訓練指導会」が開催されました。この大会は全道の消防職員が一堂に会し、救助技術を競い合う大会で、当組合から標茶消防署が29年ぶりに、鶴居消防署は初めての出場となりました。全道の消防救助隊員と救助技術を競い合い技術力や精神力など多くのものを得る大会となりました。



ほぶく救助



鶴居消防署隊員



標茶消防署隊員



はしご登はん

新車両紹介

川湯消防団車両更新配備

9月24日、消防ポンプ自動車を更新されました。
 この車両には、広報用の自動音声機能が付いており、火災現場以外にも、歳末警戒、春・秋の火災予防運動などでも活躍します。
 また、新型のバッテリー式救助器具も同時に配備されました。従来のものに比べて、持ち運びが容易で、狭い場所での取り回しもでき機動性に優れています。



バッテリー式救助器具（写真左）

標茶消防署に高規格救急車更新配備

3月20日、全国共済農業協同組合連合会北海道本部より救急自動車が標茶消防署に寄贈され、これに伴い装備品を高規格仕様を更新し、標茶消防署では初の高規格救急車2台体制での運用開始となりました。新救急車には最新の心電図モニターなどが導入され救急活動の高度化に対応できる様になり、更なる救命率の向上が期待されます。



最新の心電図モニター搭載（写真左）

全道大会出場決定—消防職員意見発表会—

平成28年1月19日、北見市において第40回道東地区消防職員意見発表会が開催され、釧路管内の代表として標茶消防署の中川消防士が出場しました。「記憶と共に」と題し、「中高生が自ら考えた避難訓練を行ってもらうことで生涯記憶に残る訓練を」という内容について発表しました。見事優秀賞に選ばれた4月19日札幌市で開催される全道消防職員意見発表大会に駒を進めました。



優秀賞に選ばれた中川貴之消防士（標茶消防署）

若手救命士スキルアップ訓練

10月13日弟子屈消防署、14日標茶消防署にて30歳未満の若手救命士のスキルアップ訓練を実施しました。普段は救急人形での訓練が主体ですが、参加者同士で脈拍、呼吸状態などの評価や、人工呼吸要領を体験し傷病者は処置の時のような気持ちでいるのかを肌身で感じながら訓練を行いました。その他救急車内での点滴処置など緊迫した中でしっかりとした処置ができるよう確認もでき有意義な訓練を実施できました。



人工呼吸訓練



救急車内での点滴処置訓練

釧路北部消防事務組合職員数 (H28.1.1現在)

所属	職員数	内救命士
消防本部	7	4
弟子屈	18	11
川湯	13	7
標茶	25	8
鶴居	14	9
計	77	39



氏名 佐々木 亮太
 拝命 平成16年
 勤務先 標茶消防署
 平成27年3月
 救急救命士国家試験合格

救急救命士資格取得



氏名 熊谷 雄斗
 年齢 19歳
 出身地 釧路市
 勤務先 標茶消防署



氏名 中本 聖也
 年齢 23歳
 出身地 釧路市
 勤務先 弟子屈消防署

27年度採用職員紹介

消防予算の執行状況

平成26年度 決算の概要

歳入 778,935,157円

歳出 769,858,316円



平成26年度釧路北部消防事務組合の歳入歳出決算額は上記のとおりであり、主な内容は次のとおりです。

歳入 歳入予算額790,636,000円に対して決算額は778,935,157円となっており、歳入の主たる財源は、構成町村からの負担金751,827,000円で全体の96.5%を占め、国庫支出金が12,240,000円で1.6%、他は道支出金・手数料・諸収入・繰越金・財産収入等で27,108,157円、1.9%となっています。

歳出 歳出予算額は歳入予算額と同額であり、決算額は769,858,316円で99.5%の執行率となっています。主な内容は消防署、消防団、消防施設、設備等に要した経費が701,255,050円で全体の91.1%を占め、さらに消防本部の運営に要した経費等が66,782,014円で8.7%となっており、歳入歳出差引不用額9,437,684円は平成27年度予算へ繰り越されました。なお、弟子屈消防署管内の耐震性貯水槽建設工事費11,340,000円は未収入特定財源の繰越明許費として翌年度に繰り越されました。

各項目及び構成町村別の決算内容は次の表のとおりです。

平成26年度 歳入決算費目別内訳

(単位：千円・%)

費目	区分	予算額	決算額	収入率
分担金及び負担金		759,087	751,827	99.0
内訳	弟子屈町	322,964	315,704	97.8
	標茶町	281,902	281,902	100.0
	鶴居村	154,221	154,221	100.0
使用料及び手数料		243	260	107.0
国庫支出金		16,320	12,240	75.0
道支出金		1,905	1,905	100.0
財産収入		2,587	2,589	100.1
繰越金		6,371	6,371	100.0
諸収入		4,123	3,743	90.8
計		790,636	778,935	98.5

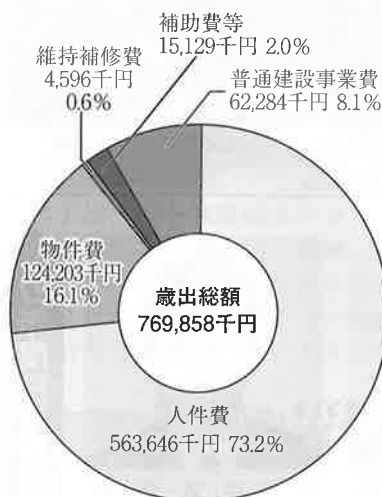
平成26年度 歳出決算費目別内訳

(単位：千円・%)

費目	区分	予算額	決算額	執行率
議会費		1,858	1,821	98.0
総務管理費		66,813	66,130	99.0
監査委員費		672	652	97.0
消防署費		588,964	583,327	99.0
消防団費		53,288	50,699	95.1
消防施設費		78,741	67,229	85.4
予備費		300	0	0.0
計		790,636	769,858	97.4

翌年度繰越事業費 11,340千円

平成26年度 性質別経費決算内訳



平成26年度の主な事業

(単位：千円)

事業名	事業費	施設・設備・配置場所
川湯消防庁舎陸屋根防水工事	4,320	川湯消防庁舎陸屋根の防水工事
耐震性貯水槽建設事業	9,828	弟子屈町泉2丁目 60㎡型耐震性 FRP二次製品
消火栓工事 (取替又は移設)	1,491	①弟子屈町和琴半島 ②弟子屈町泉3丁目 ③弟子屈町湯の島1丁目
弟署第6号防火水槽解体工事	2,268	弟子屈町高栄1丁目店舗移転に伴う既存貯水槽の撤去
寄贈救急自動車装備品購入事業	12,582	標茶消防署 JA共済寄贈の救急車を高規格仕様に饂装、高度な処置を行えるための資器材購入
耐震性貯水槽建設事業 (60㎡型) 及び解体工事	22,788	①標茶町字熊牛原野 ②標茶町字塘路 60㎡型耐震性 FRP二次製品 標茶町字熊牛原野既存貯水槽の解体撤去
消防用ホース購入事業 (石油貯蔵施設立地対策交付金事業)	2,506	鶴居消防署 消防用ホース65mm30本、50mm40本
鶴居消防団第1分団下幌呂消防部詰所実施設計委託料	2,862	新たに発足した消防部の活動の拠点となる詰所の設計委託
鶴居消防団第2分団詰所前庭補修工事	1,750	詰所前の舗装の補修工事
車載型デジタル無線機購入	1,889	総務省消防庁から無償貸与を受けた消防車両にデジタル無線機を購入取付
計	62,284	

平成27年、弟子屈町・標茶町・鶴居村の火災概要

火災件数・損害額ともに過去最少!!



▶平成27年中の火災発生状況と前年の対比表

平成27年1月から12月中の弟子屈町・標茶町・鶴居村管内における火災件数は前年に比べ10件減少の7件と組合発足以来の最少件数、損害額は4,251千円と過去最低額となっています。しかし、残念ながら車両火災（トラクター等）は毎年発生しています。日頃の点検整備が皆様の財産を守ります。

年別(平成)	区分	総出火件数(件)	建物火災件数(件)	車両火災件数(件)	その他の件数(件)	焼 損 面 積 等			死傷者数(人)		り 災世帯数(世帯)	損害額(千円)
						建 物 (㎡)	車 両 (台)	その他	死者	負傷者		
27年中	弟子屈町	1	0	1	0	0.0	1 150a	0	0	0	0	390
	標茶町	5	0	3	2	0.0	4	134a	0	0	0	3,510
	鶴居村	1	1	0	0	12.0	0	0	0	1	1	351
	計	7	1	4	2	12.0	5 150a	134a	0	1	1	4,251
26年中	弟子屈町	4	4	0	0	4,203.0	0	0	1	2	2	166,174
	標茶町	9	6	2	1	633.0	2	185㎡	0	0	2	15,123
	鶴居村	4	1	2	1	2.0	2	0	0	0	0	1,015
	計	17	11	4	2	4,838.0	4	185㎡	1	2	4	182,312

平成27年中の救急出動件数は1,023件! ドクターヘリ出動62件



▶救急出動件数及び搬送人員の推移

平成27年中	救急出動件数	1,023件 (弟子屈町562件 標茶町316件 鶴居村145件)	Drヘリ出動件数	62件 (弟子屈町27件 標茶町19件 鶴居村16件)
	搬送人員	972人 (弟子屈町545人 標茶町302人 鶴居村125人)	Drヘリ搬送人員	56人 (弟子屈町27人 標茶町17人 鶴居村12人)

平成26年中	救急出動件数	1,087件 (弟子屈町622件 標茶町329件 鶴居村136件)	Drヘリ出動件数	50件 (弟子屈町23件 標茶町17件 鶴居村10件)
	搬送人員	1,038人 (弟子屈町592人 標茶町320人 鶴居村126人)	Drヘリ搬送人員	49人 (弟子屈町23人 標茶町16人 鶴居村10人)

平成27年中における救急出動件数は1,023件で前年比64件減少、搬送人員は972人で、前年比66人の減少となっています。このことは、弟子屈町・標茶町・鶴居村管内で1日当たり約3件の救急事故が発生し、町村民の約19人に1人が救急搬送されていることとなります。また、搬送人員を事故種別で見ると、急病497人、転院搬送471人、一般負傷126人でこの3種別が上位を占めております。また道東ドクターヘリの運航状況については、平成27年中の道東ドクターヘリ総出動件数は426件、その内当組合管内では出動62件、搬送人員56人となっています。

火事と救急は 119番

Topics

トピックス



第2回かわゆ消防開放日



はしご車乗車体験



小学生によるダンス披露

川湯

9月26日、川湯支署にて第2回かわゆ消防開放日を開催しました。川湯ばやし保存会による太鼓や、小学生によるダンスなども披露され大いに盛り上がりました。展示・体験コーナーでは、梯子車コーナーに人気がありました。

防火看板を更新

弟子屈



新しい防火看板

弟子屈防火管理協議会では美留和分岐に設置している防火広報看板を更新しました。看板には摩周湖と消防士、法被を着た会員を描き「ようこそ防火の町 てしがが」と呼びかけ親しみのある防火看板となっています。筒井会長は「町民と弟子屈へ来た観光客にも防火の意識を高めてもらい、火災のない町を目指しましょう。」と呼びかけていました。

女性防火クラブ活動

弟子屈・標茶



街頭広報活動



吹き出し訓練の様子

弟子屈・標茶女性防火クラブでは視察研修、防火訪問、街頭広報、吹き出し訓練、救急講習、消火器具の取扱いなど多彩な活動を毎年行っています。この活動によりクラブ員の火災予防の知識習得とともに、地域への防火普及啓発活動に大きく貢献しています。

第22回防火フェスティバル

弟子屈



幼稚園児による「よっちょれ演舞」



参加者と作成した防火看板

10月24日、弟子屈消防署にて第22回防火フェスティバルを開催しました。秋の火災予防運動期間中に地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的とし隔年で実施しています。摩周丘幼稚園幼年消防クラブによる「よっちょれ演舞」、吹奏楽少年団・弟子屈中学校吹奏楽部による演奏の他、消防戦隊タスケルンジャーショーでは子ども達から大きな声援が寄せられました。又、恒例のお楽しみ抽選会では会場に歓声が響きわたり多くの親子連れで賑わいました。

まちを災害から守る消防団！ あなたの入団待っています

消防団は市町村（消防組合）の公的な消防機関ですが、そのメンバーは普段、自らの仕事を持っている皆さんの身近にいる方たちです。消防団員は郷土や住民を災害から守るといった献身的な働きをし、安全なまちづくりに大きく貢献をしています。

あなたの入団を心からお待ちしております。お問い合わせは、最寄りの消防署までお願いします。

ミニ消防車コーナー



知らせる、消す、逃げるゲーム



第25回防火祭

標茶

7月26日、標茶町子どもの夢を育てるまつりに併せて第25回防火祭を開催しました。毎年人気のダンボール迷路やミニ消防車コーナーをはじめ、避難訓練を想定した新コーナー「知らせる、消す、逃げるゲーム」では多くの子ども達で賑わい会場を沸かせました。



釧路市民防災センターでの様子

磯分内少年消防クラブ活動

標茶

平成27年度は、視察研修や消防車両での火災予防広報、歳末火の用心巡回を通じ、防災訓練や地域の防火活動に一生懸命取り組みました。視察研修では、釧路市民防災センターへ行き普段体験することのできない地震体験や水消火器を用いた火災映像への放水体験などを行い、災害時への対応を学びました。



子ども達と揚げたこいのぼり

第3回消防キッズフェア

鶴居



応急手当ゲーム



土砂に埋まった車両の救出訓練の様子

災害時の連携確認 建設業協会と合同訓練

鶴居

12月5日、鶴居村、鶴居村建設業協会、鶴居消防署、鶴居消防団合同で土砂災害協力活動訓練が行われました。この訓練は、平成26年に村と建設業協会が災害時の協力協定が結ばれたことにより実施されたもので、その要請方法の確認と連携強化を図るため初めて行われたものです。訓練では役場職員、建設業協会関係者、消防職団員約50名が参加し、土砂等の除去方法や重機を使用した救助活動時の安全管理等について同協会の担当者から指導を受けた後、実際に土砂の中に埋まった車両の救出訓練を行いました。

5月2日、鶴居消防署にて第3回消防キッズフェアを開催しました。住民の皆様から寄贈されたこいのぼりに防火の願いを込めて子ども達と一緒に揚げたほか、川湯支署協力のもと大人気のはしご車搭乗体験や煙体験などを行いました。また、今回は新たに「胸骨圧迫」を取り入れたゲームを行い、子ども達に応急手当を体験してもらうなど、フェアを通して防火、救急について楽しく学んでもらうことが出来ました。

平成28年度危険物取扱者試験の日程について

区分	試験日	書面申請受付期間	電子申請受付期間	近隣開催地
第1回	5月29日	4月13日～4月20日	4月10日～4月17日	釧路市・北見市 根室市
第2回	8月21日	7月11日～7月19日	7月8日～7月16日	釧路市・北見市
第3回	10月30日	9月16日～9月27日	9月13日～9月24日	釧路市・北見市・ 網走市・中標津町
第5回	1月29日	12月9日～12月19日	12月6日～12月16日	釧路市・北見市

詳細につきましては下記一般財団法人消防試験研究センターのホームページをご覧ください。

www.shoubo-shiken.or.jp



消防人に栄えある受章

平成27年度 定例表彰

平成27年度の消防定例表彰が各関係機関から授与されました。この受章は永年、消防・防災活動に従事され、地域防災の発展と住民の生命・身体・財産の保全に尽くされた功績が高く評価されたものであります。今後、さらに消防職団員が地域の方と連携し防災活動に尽力されますよう期待します。受章者は次のとおりです。

(勤続章は20年以上、順不同、敬称略)

◎平成27年春の叙勲

瑞宝単光章〈1名〉

元川湯消防団 分団長 小林 三男

◎平成27年秋の叙勲

瑞宝単光章〈1名〉

元弟子屈消防団 副分団長 村田 隆

◎消防庁長官表彰

功労章〈1名〉

川湯消防団 団長 濱岡 正次

永年勤続功労章〈3名〉

弟子屈消防団 副団長 上村 保範

標茶消防団 副団長 三島木洋一

鶴居消防団 分団長 渡部 隆信

◎北海道知事表彰

勤続章30年〈5名〉

標茶消防団 副分団長 小山 富男

標茶消防団 部長 今 政敏

標茶消防団 部長 大塚 忠

標茶消防団 団員 齋藤 一晃

弟子屈消防団 班長 佐々木光司

勤続章20年〈10名〉

標茶消防団 班長 小渡 幸次

標茶消防団 班長 大谷 正志

標茶消防団 班長 河合 信子

標茶消防団 団員 加藤 和由

弟子屈消防団 班長 粥川 裕光

弟子屈消防団 団員 江間 勝則

弟子屈消防団 団員 松田 朋史

鶴居消防団 団員 小原 利也

鶴居消防署 消防司令 加藤 博由

標茶消防署 消防司令補 高橋 行

◎日本消防協会長表彰

表彰旗〈1団体〉

鶴居消防団

功績章〈1名〉

川湯消防団 団長 濱岡 正次

精績章〈1名〉

標茶消防団 副団長 鈴木 勝己

勤続章〈2名〉

弟子屈消防団 班長 佐々木光司

標茶消防署 消防司令 高橋 勝

◎北海道消防協会長表彰

特別功績章〈4名〉

標茶消防団 分団長 森田 誠一

標茶消防団 部長 菊地 信行

弟子屈消防団 部長 川崎 健二

弟子屈消防団 団員 金田 正敏

勤続章30年〈7名〉

標茶消防団 副分団長 小山 富男

標茶消防団 部長 今 政敏

標茶消防団 部長 大塚 忠

標茶消防団 団員 齋藤 一晃

川湯消防団 分団長 佐々木英勝

川湯消防団 班長 成田 勤

鶴居消防団 班長 長屋 英俊

勤続章20年〈11名〉

標茶消防団 班長 勝呂 信義

標茶消防団 班長 柳田 和重

標茶消防団 班長 小川 久

標茶消防団 班長 大谷 正志

標茶消防団 団員 加藤 和由

鶴居消防団 副分団長 大谷 晋二

鶴居消防団 部長 松井 陸路

鶴居消防団 班長 宮崎 悟

鶴居消防団 団員 小原 利也

川湯支署 消防司令補 猿田 正和

標茶消防署 消防司令補 高橋 行

◎消防協会釧路地方支部長表彰

勤続章45年〈4名〉

鶴居消防団 団長 櫻橋 敏夫

弟子屈消防団 部長 市山 榮吉

川湯消防団 部長 小西 初雄

川湯消防団 部長 作田 幸久

勤続章35年〈7名〉

弟子屈消防団 副分団長 白山 義信

弟子屈消防団 部長 江上 詞

弟子屈消防団 班長 渡邊 良雄

川湯消防団 部長 齋木 弥

川湯消防団 班長 鈴木 信一

鶴居消防団 副分団長 井上 元嗣

鶴居消防団 部長 澁谷 守

勤続章25年〈4名〉

標茶消防団 部長 森田 利和

標茶消防団 班長 五島 博幸

標茶消防団 班長 佐々木 憲一

鶴居消防団 班長 鈴木 元司

◎釧路北部消防事務組合長表彰

勤続章40年〈4名〉

標茶消防団 分団長 森田 誠一

標茶消防団 部長 菊地 信行

弟子屈消防団 部長 川崎 健二

弟子屈消防団 団員 金田 正敏

勤続章30年〈8名〉

標茶消防団 副分団長 小山 富男

標茶消防団 部長 今 政敏

標茶消防団 部長 大塚 忠

標茶消防団 団員 齋藤 一晃

川湯消防団 分団長 佐々木英勝

川湯消防団 副分団長 栗田 康則

川湯消防団 班長 成田 勤

鶴居消防団 班長 長屋 英俊

勤続章20年〈10名〉

標茶消防団 班長 勝呂 信義

標茶消防団 班長 柳田 和重

標茶消防団 班長 小川 久

標茶消防団 班長 大谷 正志

標茶消防団 団員 加藤 和由

鶴居消防団 副分団長 大谷 晋二

鶴居消防団 部長 松井 陸路

鶴居消防団 団員 小原 利也

川湯支署 消防司令補 猿田 正和

標茶消防署 消防司令補 高橋 行

技能競技大会出場15回〈1名〉

鶴居消防団 部長 吉田 剛



地域の安心と安全を守るために、
あなたにもできることがあります。

平成27年春の叙勲瑞宝単光章
元川湯消防団分団長 小林 三男氏



平成27年秋の叙勲瑞宝単光章
元弟子屈消防団副分団長 村田 隆氏



日本消防協会表彰旗授与
鶴居消防団